別紙1

平成18年度　災害対策功労者表彰

団体名	代表者の役職氏名	団体の所在地	功績概要	備考
遠藤商事（株）石油部	代表取締役社長 遠藤　靖彦	山形県山形市穂積85番地	平成17年4月6日（水）からの融雪出水の際、大旦川排水機場（村山市）は9日（土）まで連続稼働していたため、燃料であるA重油が11日（月）には無くなりそうな状況であった。そのため8日（金）の時点で、休日明けの11日（月）に給油予定としていたが、予想以上に融雪による出水量が多く、9日（土）夕方時点で10日（日）の午前中に燃料切れの恐れが出てきた。そこで、通常契約している業者に緊急の給油を依頼したが、休日のため発送先の塩竈市貞山より配送ができず給油が不可能であったため、近郊の石油販売所に連絡した結果、遠藤商事（株）石油部が、9日（土）の夕方の営業時間外であるのにも関わらず、迅速に山形市内の系列ガソリンスタンドの複数店から通常在庫量の少ないA重油を集め、翌日の10日（日）に排水機場に給油を行い、出水による被害発生を防止し、地域住民の生命・財産の安全と安心の確保に貢献した。	山形河川国道事務所長表彰
道の駅「いいで」	駅長　石山和夫	山形県西置賜郡飯豊町大字松原1898	平成17年12月22日（木）から23日（金）にかけて、山形県置賜地方は大雪警報が発令され、小国町および飯豊町の国道113号は、走行不能車が続出し、約6時間の通行止めとなり、多くの車両が滞留せざるを得ない状況となった。そのような状況から、道の駅「いいで」は、滞留車両のドライバー等のため、自主的に営業時間を延長し、休憩所を開放するとともに飲料（無料）や食事（有料）を提供し、さらに、情報の提供等を行った。	東北地方整備局長表彰（平成18年5月22日）